

3学年通信

尾道市立高西中学校
3学年通信第16号
令和2年6月16日

掃除について考えよう！～サッカー日本代表チームとサポーターの姿から～



「なぜ、私たちの学校では、毎日掃除の時間があるのだろうか」一まずは、自分自身の日常を振り返る問いで始まった今週の道徳。掃除について考えた1時間でした。

はじめの問いに対するみなさんの答えは、「学習環境を整えるため」、「毎日気持ちよく過ごせるようにするため」、「心をすっきりさせるため」など、掃除をする意味や効果をしっかりと考えていましたね。

その後、資料を読み、掃除をすることの意味、大切さについて考えました。掃除をすることは、「使った場所をきれいにする当たり前のこと」であり、「周りに対する思いやり」の気持ちでもあり、「心をすっきりさせる」ことでもあると考えた人がたくさんいました。日々の掃除だけでなく、大会等の会場を掃除した時の自分自身の姿を思い浮かべ、振り返りながら掃除をすることについて考えた人もたくさんいたようです。

W杯ロシア大会（2018年）で、日本代表チームとベルギー代表チームとの試合後、試合だけでなく、試合後の日本代表チームの掃除は、世界中から称賛をされました。掃除については選手だけでなく、日本代表のサポーターがスタジアムで観戦した後、掃除をする姿は、前回のブラジル大会（2014年）から注目を浴びていました。彼らは、応援で使っている青いビニール袋を利用し、試合後、観客席に落ちているごみを拾って帰るという行為は有名です。

一方、日本が2大会ぶりに決勝トーナメント進出を決めた夜。渋谷では決勝トーナメント進出を喜ぶサポーターが殺到し、盛り上がりを見せました。一夜明け、公共のごみ箱からあふれかえる缶や食べ物などのごみをはじめ、歩道脇や草陰などにポイ捨てされたごみを、回収事業者やボランティアらが拾い集める姿が見られました。

【道徳資料より】

資料を読んで、掃除をすることで、どんな力がつくか考えました。次に挙げるのは、みなさんの考えた主な力の紹介です。

継続力・段取り力・判断力・忍耐力・行動力・やりきる力・物を大切にできる力
集中力・諦めない力・周りを見る力・整理整頓をする力・人を思いやる力
相手の立場に立つ力・積極性・協調性・他者意識 など

掃除をすることで、これだけのたくさんの力がつくと考えただけでも掃除ってすごく素敵な活動ですね。みなさんも書いていたように「自分たちが使った場所を掃除するのは当たり前」だと思っているのに、なかなかできなかった掃除。しかし、この学習を終えた感想には「掃除をちゃんとやる」、「掃除を頑張る」という言葉がいっぱいでした。その思いを行動に！早速みんなで実践です！！

【みんなの感想より】

- ・誰かがしているからするのではなく、それを当たり前にするようにすることはとても大事だなと思いました。自分が使った場所をきちんと掃除し、その場所の関係者の方々に「ありがとう」という気持ちが伝わるようにしたいです。
- ・人のために何かをすると、周りの人も自分もいい気持ちになれるので、これからの学校生活や学校以外の家や外出している時に今回の授業で習ったことを生かしてボランティアなどに参加していきたいなと思いました。
- ・誰かがしているからするのではなく、自分がすると決めて、それを当たり前にすることが大事だと思いました。自分が使った場所をきちんと掃除し、「ありがとう」の気持ちが伝わるようにしたいです。
- ・みんなのために、自分のために、町や学校をきれいにすることで、みんなが笑顔になっていくのだなと思いました。これから掃除はさぼらずに、すみずみまできれいにしようと思います。
- ・掃除をすることは、自分のためにも相手のためにもなることが分かった。次に使う人の気持ちを考え、自分の心もきれいにしていきたいと思います。また、掃除をすることは周りを見る力にもつながると思うので、みんなで当たり前のことを当たり前にしていきたいです。

